



Digest

みんな元気に「輝いて生きる」

vol.36
2014.11.1発行

それが私達の
願いです。

名張育成会の「今！」がわかる

MiRAi と MiRAi report

そして 輪 ブログ

「MiRAi」とは、名張育成会と地域を結ぶコミュニティブログ。「MiRAiレポート」は、各施設からのスタッフ便り。「Café 輪」ブログでは、メニューや催し物をご案内しています。

YOUブログMiRAi

検索

MiRAiレポート 名張

検索

YOUブログRIN

検索

発行：名張育成会MiRAiプロジェクト 社会福祉法人 名張育成会 〒518-0615 三重県名張市美旗中村2326 TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936
発行責任者：市川知恵子（社会福祉法人名張育成会） 編集責任者：男武正基（社会福祉法人名張育成会） 編集長：佐伯典昭（株式会社サンエイ） 編集デザイン主任：新井知子（株式会社サンエイ） 題字：千秋育子

近くの森にて、思い切り自然と触れ合う

地域ぐるみの子育て、その拠点として… 『児童発達支援センターどれみ』



名張市百合が丘住宅地内のはずれに立つ大きな建物。豊かな自然に恵まれたこの場所で、県内でも数少ない児童発達支援の「センター」として平成25年4月にスタートした「どれみ」。
法的な位置づけのない時代から名張育成会内の事業所として、発達に不安のある子どもたちや保護者を支援してきたどれみだが、平成24年4月に「児童福祉法」が新たに施行されたことを受け、一年間の準備期間を経て平成25年4月に名張市こどもセンター内に場所を移し、新たに開所してから約1年半が経つ。

発達に不安があり、支援が必要な児童に対して児童発達支援センターで行われるのが「療育」。これは子どもの発達を年齢軸で見のではなく、一人一人の状態に合わせて医療的な訓練や保育などを行い、今後自立して生きていくために、その子が苦手な事を理解してサポートをすること。

児童期に療育を受けることで今後の人生が大きく変わってくる。そのために、どれみができることは何か、それをいつも考え、様々なことに取り組んでいる。



「名張市こどもセンター」の外観。
「どれみ」は4～5階フロアにある

例えば、保育所等訪問支援事業も重要な事業のひとつ。職員は、どれみに通ってくる時だけ子どもと接するのではなく、保育所や学校などで、どれみとは違う顔を見せる子どもたちの様子を観察したり、またその様子から子どもがどの発達段階なのかを確認し、園で何か困りごとが無いかなど話し合ったり、時として専門的なアドバイスもする。そうすることで子どもたちの回りにいる人達のベクトルを一緒にし、子どもたちの応援団を増やすための環境を整える。「どれみができることはその子の生活のほんの一部です。だから他の時間を支えて下さる保育所や家庭との信頼関係が大事だし尊敬の思いを忘れないようにしています。」と語るのはどれみ職員で言語聴覚士、相談支援専門員の森由佳さん。

どれみには保育士をはじめ、理

学療法士、言語聴覚士、臨床心理士や相談支援専門員など、すべての職員が専門家として仕事にあたる。「どの職種も専門職ですが、そこに上下関係はなくみんな横並びです。それぞれが常にスペシャリティなものをもってこどもに関わっていくということを意識しています。かと言って『自分の専門外の事は関わりません』ではなく、常に子どもにとって今、何が大切なのかを考え、横の連携を大切に、一人ひとりの子どもの全体を見る、トータル的な支援を心がけています。」と森さん。話ぶりから普段繰り返し職員がお互いに確認し合い、意識合っている事がうかがえた。

比較的早い段階から児童発達支援の必要性、療育の必要性を地域に浸透させてきたどれみ。「どれみも地域のひとつです。これから



たいたたり跳ねたり、楽しみながら運動機能の発達を促すのも療育の要素

は地域ぐるみでの子育てをもっと広めていきたい。支援の必要な子どもたちにとって良い環境は、どの子どもたちにとっても良い環境になっていくと思います。どの子にも『あなたは大事な人なんだよ』と感じてもらえるような地域、社会を作って行ける拠点であれたらと思います。森さんを始め職員の日々の活動は地域に子どもたちの応援団を作ることにつながっている。

さらなる共生社会、誰にとっても優しい社会の実現。そのカギを握るのは子どもたちかもしれない。そんな希望を感じた。

(文) 田口知恵子
コミュニティFMを通して、地元情報を日々伝えるナビゲーター。名張市在住。

☆MiRAiは、ホームページやブログからでもご覧になれます。 ホームページ:

名張育成会

検索

ブログ: YOUブログMiRAi

検索

ひびき・レインボークラブ

ソフトバレーボール大会

スポーツの秋ということで、10月11日に三重県精神障がい者スポーツ(バレーボール)大会に出場してきました。

今年も「チームIGA」として、伊賀市のクローバーさんとレインボークラブ、ひびきで合同チームを結成して、試合に臨みました。

開会式、そして試合前のウォーミングアップ、更に円になってパス回し・・・緊張は高まります。

そして、いよいよ本番。整列して、いざ試合開始!みんなで気合を入れて試合に臨みます。互いに励まし合ったり、タイムを取って作戦会議をしたり、また得点した時にはみんなで喜んだりと精一杯戦いました。

結果は・・・緊張で練習通りのプレーが出来ず、惜しくもブロック敗退でした。しかし、今年も楽しみながら参加する事が出来ました。

みなさん、お疲れ様でした。



名張市地域活動支援センターひびき
住所:名張市美旗中村2326
※ひびきはレインボークラブと同じ建物にあります
TEL:0595-67-4177 FAX:0595-65-5233

レインボークラブ(就労継続支援事業B型)
住所:名張市美旗中村2326
TEL:0595-67-4188 FAX:0595-65-5233

従たる事業所
丸之内レインボークラブ(就労継続支援事業B型)
新住所:名張市夏見4-1
TEL・FAX:0595-63-7744(これまでと同じです)

★MIRAiレポートブログの
「精神保健支援グループ」をクリック下さい。

の一まらいふ暖

近畿大学工業高等専門学校での授業

先日「名張市共生地域デザイン会議精神保健福祉部会」の活動で近畿大学工業高等専門学校にお伺いして、「心の病について」と「ストレスについて考えよう」の二つのテーマで授業を行いました。

まず質問です。「心の病って知っていますか?」うつ病、統合失調症、アルコール依存症、拒食症など・・・ほとんどの生徒さんは「名前」は聞いたことがあるけど、詳しくは知らない」という答えなのですが、実は心の病って身近な病気なんです。そこで今回は、心の病の基本的な知識や心の不調時に現れるサインについてお話ししました。もしサインが現れた時は、信頼できる人に早めに相談することが大切です。

また「ストレスとの上手な付き合い方」について一緒に考えました。普段感じているストレスを書き出してもらうと・・・「テスト勉強がしんどい」「友達や親とケンカした」「暑い」「寝不足」「クラスに女子が少ない(笑)」などの声が・・・生きていく上でストレスを避けて通ることってなかなか難しいですね。自分がどんな時にストレスを感じやすいのか、またどうすれば発散できるか等を知ることによってストレスと上手に付き合っていくことも必要です。

心の病に関する正しい知識を広めるとともに、病気の予防・早期発見に繋がるようこれからも啓発活動を続けていきます。



〈連絡先〉名張市西原町2625
TEL:0595-66-5633
FAX:0595-65-8210
Email:dan@n-ikuseien.jp
★MIRAiレポートブログの
「相談支援グループ」をクリック下さい。



名張育成園では、赤ちゃんからおじいさん、おばさんまでが、毎日さまざまな活動をしながら地域の中で暮らしています。

そのような方の暮らしぶりやスタッフの活動などを紹介するブログ「MIRAi-report」から、選り抜きの話題をピックアップしました。

ほんの少しからでも福祉に親しみを持っていただけるよう、思いを込めてご紹介いたします。

<http://www.you-blog.jp/blog/mirairereport/>

くらしサポート ゆっくる

秋便り

みなさん、はじめまして、レポーターのともちんです。



今回は、「ともちんの街角スナップ写真」をお届けしますの。心地よい秋風に誘われてぶらりと散歩。僕と一緒に歩いていた生活支援員の方が、香水の匂いがすると言っていた「キンモクセイ」。秋の香りです。

また近所の公園では、蝶々が食事中。

秋も深まってきましたね。

皆様、御身体ご自愛下さいませ。

by. ともちん



〈連絡先〉名張市夏見4-1
TEL:0595-62-0305

E-mail:yukkuru@n-ikuseien.jp

★MIRAiレポートブログの「グループホーム支援グループ」をクリック下さい。

生活介護(とも)

なし狩り



日に日に葉の色も変わり、秋っぽくなってきましたね。秋といえば食欲の秋!!今回は、ともなし狩りに行った様子をレポートします。

深まりつつある秋のある日、津へなし狩りに行ってきました。

当日は晴天に恵まれ絶好のなし狩り日和。

今年のなしは雨が多かった為、実が大きめとのこと。みんな凄く大きな実を見つけては、上手に実を採っていました。

味は・・・おいしい～い。

自然の恵みをおいしくいただいた一日でした!

ともに働き、ともに元気で、ともに楽しく。の『とも』からコノのレポートでした。

〈連絡先〉名張市美旗中村2326

TEL:0595-65-3774 FAX:0595-66-5577

★MIRAiレポートブログの「通所支援グループ」をクリック下さい。